



さくら・つくし組

のようす



こんなに小さくても保育園ではがんばっているさくら・つくしさんです。
お友達の遊んでいるおもちゃが気になって使いたくて取ったり、取られて泣いたり、「虫いた～！」「え！どこ？」小さな生き物をみんなで観察したり、友達が作っていたら「やってみたい！」とやってみたり・・・たくさんの刺激を受けて、毎日過ごしています。

1.2歳の時期はこころとからだが大きく育つ時期です。

おうちの方と過ごす何気ない時間で、安心感や愛情をたくさん受け取りながら成長しています。

一緒に遊ぶことでこころが満たされて、優しさが育ちます。

「おはよう」「おかえり」と声を掛け、ギューっと抱きしめたり、寝る前の少しの時間に絵本を読んだりすることで、お子さんの満足感・自己肯定感につながります。

毎日お忙しいと思いますが、お仕事がお休みの日には、お子さんとの時間をつくっていただけたらと思います。

おうちの方と過ごす時間はお子さんにとって何よりもうれしく、心の安定・安心感につながります。

どこかに行く、たくさん遊ぶだけでなく、一緒に笑ったり、会話したり、ギューっと抱きしめたりする時間も、お子さんにとって大切な宝物になります。

「三つ子の魂百まで」心の土台を築く「今」を大切に過ごしていただけたら嬉しいです。

